HOKKAIDO UNIVERSITY

Title	北海道大学大学院経済学研究科教員研究業績一覧（2006年度）
Citation	經濟學研究, 57(1), i-ix
Issue Date	2007-06-07
Doc URL	https://hdl.handle.net/2115/25169
Type	other
File Information	ES57(1)works.pdf

Hokkaido University Collection of Scholarly and Academic Papers : HUSCAP

北海道大学大学院経済学研究科教員 研究業績一覧

（2006 年度）

≪著　書≫

橋本　　努　『20 世紀の経済学の諸潮流』（責任編集）（経済思想 8）日本経済評論社 352 頁　2006 年 5 月

岩田　　智　『経営戦略（新版）』（大滝精一・ほかと共著）　有斐閣　351 頁　2006 年 5 月

蟹江　　章　『監査報告書の読み方（改訂版）』創成社　194 頁　2006 年 2 月

久保　淳司　『1 株当り利益会計基準の研究』同文舘　viii，230 頁　2007 年 3 月

————，米山　祐司『新版 テキスト 新企業会計』（早川 豊・ほかと共著）同文舘　x，239 頁　2007 年 3 月

≪論文・研究ノート等≫

安部由起子　「妻の所得が世帯所得に及ぼす影響」（大石亜希子と共著）「夫婦の学歴と妻の就業　―家計所得への影響―」小塩隆士・ほか編『日本の所得分配―格差拡大と政策の役割―』東京大学出版会 185－209,211－235頁 2006 年 11 月

相原　基大　「企業者ネットワークに関する経験的研究の現状と展望」（秋庭 太と共著）『經濟學研究』（北海道大学）56（1）　57－75 頁　2006 年 6 月

「成果報酬制度の導入が及ぼす組織成果への影響：ある照明機器メーカー営業部門における事例研究」（近藤隆史・ほかと共著）『経営と経済』（長崎大学）86（1）　175－193 頁 2006 年 6 月

「業績評価制度の変化に関する実態調査」（福田直樹・ほかと共著）『追手門経営論集』12（1）19－43頁 2006 年 6 月

橋本　　努　「クリントン政権の「福祉から就労へ」」『理戦』84 102－117 頁 2006 年 4 月

「左右田喜一郎―真・善・美にならぶ貨幣―」鈴木信雄責任編集『日本の経済思想 2』（経済思想　10）日本経済評論社　397－440 頁　2006 年 8 月

「現代経済学の諸相　11 ハイエク」大田一廣・ほか編『［新版］経済思想史―社会認識の諸類型―』名古屋大学出版会　274－287 頁　2006 年 9 月

「イラク戦争にアメリカを駆り立てたネオコンの原点とは？レオ・シュトラウスの思想」『RATIO』2　182－208 頁　2006 年 10 月

「経済社会学（いろいろな社会学）」宇都宮京子編『よくわかる社会学』ミネルヴァ書房　174－177 頁 2006 年 10 月

「左右田喜一郎の貨幣と理性―若き知性と晩年の思索についての補論―」『經濟學研究』（北海道大学）56（2）　147－152 頁　2006 年 11 月

「公共性の成長論的再編」井上達夫編『公共性の法哲学』ナカニシヤ出版　70－91 頁　2006 年 11 月

「ケインズとハイエクを止揚する地平」『大航海』61　新書館 117－127 頁　2007 年 1 月

平本　健太　「情報システム構築による競争環境の創発プロセス―パナソニック・オーダー・システムとオークネット・システムに関する事例研究―」

『經濟學研究』(北海道大学) 56(4) 59－86頁　2007年3月

Yoichi HIZEN "The Effect of Dual Candidacy on Voting Decisions," refereed, *Japanese Journal of Political Science*, 7(3), pp. 289－306, 2006. 12

Jun-ichi ITAYA, "The Public and Private Provision of Pure Public Goods and the Distortionary Effects of Income Taxation: A Political Economy Approach," refereed and co-authored with A.G. Schweinberger, *Canadian Journal of Economics*, 39 (3), pp. 1023－1040, 2006. 8

Satoshi IWATA "An Analysis of Global R&D Activities of Japanese MNCs in the US from the Knowledge-Based View," co-authored with S. Kurokawa, *et al*., *IEEE Transactions on Engineering Management*, 53(3), pp. 361－379, 2006. 8

「グローバル・イノベーション―メタナショナル経営論に向けて―」『組織科学』40(1)　26－37頁　2006年9月

Yoshihide KAKIZAWA, "Siotani's Modified Second Approximation for Multiple Comparisons of Mean Vectors: Dedicated to Professor Minoru Siotani on his 80th Birthday," refereed, *SUT Journal of Mathematics* (Science University of Tokyo), 42(1), pp. 59－96, 2006. 6

蟹江　章　「四半期情報の開示とレビュー」『企業会計』58(3)　75－80頁　2006年3月

「フランスの状況」上妻義直編著『環境報告書の保証』同文舘　163－180頁　2006年5月

「内部統制監査期待ギャップ」『JICPAジャーナル』18(11)　87－93頁2006年11月

「会計判断の変質と監査意見の意義」『會計』171(1)　83－94頁　2007年1月

「監査に対する信頼の回復」『經濟學研究』(北海道大学)　56(3)　95－104頁　2007年1月

「財務諸表監査と内部統制監査」同上誌　56(4)　47－57頁　2007年3月

唐渡　興宣　「資本主義の新しい段階」『政経研究』86　17－34頁　2006年5月

「自由な私的土地所有の成立――封建的経済構造から資本制的経済構造への移行――」『經濟學研究』(北海道大学)　56(4)　1－34頁　2007年3月

春日部光紀　「Bethlehem　Steel社における連結会計の展開」『經濟學研究』(北海道大学)　56(3)　105－118頁　2007年1月

Toshikazu KIMURA, "American-Style Fractional Lookback Options," co-authored with Kazuaki Kikuchi,「数値的逆変換によるインストールメント・オプションの価格評価」(菊地一哲と共著)『京都大学数理解析研究所講究録』(不確実性の下での意思決定と数理モデル) 1477　37－46, 47－54頁　2006年3月

"A Pincer Randomization Method for Valuing American Options," co-authored with Takeyoshi Suzuki, *Economic Journal of Hokkaido University*, 35, pp. 61－76, 2006. 10

小山　光一　「新たな医療制度における費用負担構造の分析」『經濟學研究』(北海道大学)　56(1)　39－56頁　2006年6月

久保田　肇　「Nikaido(1956,57,59)による無限次元財空間モデルのゲール・二階堂・ド

ブリューの補題について」『彦根論叢』 360　1－23 頁　2006 年 5 月
「二階堂による無限次元財空間モデルにおけるゲール・二階堂の補題と競争均衡の存在証明への適用」『経済學研究』（北海道大学） 56(3) 65－93 頁　2007 年 1 月

町野　和夫　「ネットワークの科学とネットワーク形成ゲーム」『經濟學研究』（北海道大学） 56(3) 53－63頁　2007年 1 月

丸田　起大　「経営戦略とフィードフォワード管理会計」上總康行・ほか編著『次世代管理会計の構想』中央経済社 63－82 頁　2006 年 5 月
“Strategic Control and Feedforward Management Accounting,” *Value-Based Management of The Rising Sun*, edited by Monden, Y., *et al*., World Scientific Publishing, pp. 127－137, 2006. 11

宮本　謙介　「中国・広東省の労働市場と日系企業―東莞市の事例分析を中心に―」『經濟學研究』（北海道大学） 56(1) 21－37 頁　2006 年 6 月
“The Forefront of the Labor Market in Singapore; A Case Analysis of the Growth Triangle,” *Economic Journal of Hokkaido University*, 35, pp. 19－59, 2006. 10
「上海・浦東新区の日系企業と労働市場―SA 社の事例分析―」『經濟學研究』（北海道大学） 56(4) 35－45 頁　2007 年 3 月

西部　　忠　「地域通貨：統合型コミュニケーション・メディア」『都市問題』97(7) 40－49 頁　2006 年 7 月
「統合型コミュニケーション・メディアとしての地域通貨と進化主義的制度設計」『経済社会学会年報』28　6－20 頁　2006 年 9 月
「構築主義を批判し続けたハイエク」『理戦』86　64－87 頁　2006 年 10 月
“Redefining Evolutionary Economics,” *Evolutionary and Institutional Economics Review*, 3(1), pp. 3－25, 2006. 10
「進化主義的制度設計におけるルールと制度」『經濟學研究』（北海道大学） 56(2)　133－146 頁　2006 年 11 月

岡部　洋實　「貨幣と認識―労働の同質性をめぐって―」（植村高久・ほかと共著）SGCIME 編『現代マルクス経済学のフロンティア』（『マルクス経済学の現代的課題』第 2 集「現代資本主義の変容と経済学」3）御茶の水書房　17－40 頁　2006 年 8 月
「「資本の商品化」論に関する批判的一考察」『經濟學研究』（北海道大学） 56(2)　119－131 頁　2006 年 11 月

Hiroshi ONO, “Trade Patterns and Policies: Intra-Industry Trade and Foreign Direct Investment,” co-authored with Hiroshi Kurata, *Economic Journal of Hokkaido University*, 35, pp. 1－17, 2006.　10

関口　恭毅　「Quality 旅 Net 構想とその実現に向けての現状と課題」（梅村匡史・ほかと共著）『観光と情報』2(1) 58－66 頁　2006 年 5 月

園　信太郎　［研究ノート］「個人的確率の抽出に関する 1971 年のサヴェジ氏の論文の第 10 節について」『經濟學研究』（北海道大学） 56(1)　151－175 頁　2006 年 6 月
［研究ノート］「文献覚書」同上誌 56(4)　167－182 頁　2007 年 3 月

鈴木　輝好　「共働き世帯の投資と消費および生命保険加入に関する最適計画」『日本

保険・年金リスク学会誌：ジャリップジャーナル』2(1)　33－55 頁　2006 年 9 月

Shingo TAKAGI, “On Convenience on Japanese Government Bonds,” co-authored with Yuichi Fukuta and Makoto Saito, Chap.3, pp. 1－19, “On Local Polynomial Estimation of State-Price Densities: An Application to Japanese Option pricing,” co-authored with Makoto Saito, Chap.5, pp. 1－37, 内閣府経済社会総合研究所国際共同研究プロジェクト「持続的成長と構造改革（社会保障制度改革，IT の活用）」研究報告会　2006 年 2 月

田中　愼一　「明治前期民事判決にみる肥料経済(2)」『經濟學研究』（北海道大学）56(1)　1－20 頁　2006 年 6 月

田中　嘉浩　［研究ノート］「ダンツィークの統計学への貢献」『經濟學研究』（北海道大学）　56(1)　177－183頁　2006年 6 月

“Nonsmooth Quasiconcave Programming,” Optimization Online, 2007－01－1567, 14p, 2007

谷口　勇仁　「企業の社会的責任」桜井克彦編著『現代経営学―経営学研究の新潮流―』税務経理協会　95－116 頁　2006 年 9 月

内田　和男　「2 つの流動性選好と「流動性のわな」」『經濟學研究』（北海道大学）56(3)　43－51 頁　2007 年 1 月

宇田　忠司　「インキュベーション施設を捉える論理―メビック扇町における施設管理者と入居者の相互関係―」（高橋勅徳と共著）『企業家研究』3　28－44 頁　2006 年 6 月

米山喜久治　「事例研究と等価変換」日本労務学会編『日本労務学会第 36 回全国大会研究報告論集』337－344 頁　2006 年 7 月

「大学教育と現場の科学」『經濟學研究』（北海道大学）56(4)　115－166 頁　2007 年 3 月

吉田　文和　「上海の一般廃棄物処理の現状と課題」（周 瑾と共著）『都市と廃棄物』36(6)　42－53 頁　2006 年 6 月

「廃棄物政策研究の動向と展望」『環境と公害』36(2)　45－50 頁　2006 年 10 月

「急がれる e-waste の適正処理」（小島道一・ほかと共著)『アジア環境白書 2006／07』東洋経済新報社　63－85 頁　2006 年 11 月

“High-Tech Pollution in Japan: Growing Problems, Alternative Solutions,” Ted Smith, *et. al*. eds., *Challenging the Chips*, Temple University Press, pp. 215－224, 2006

“Environmental Restoration of Minamata: New Thinking Brings New Advances,” *Sustainability Science*, 1(2), pp. 1－9, 2006

吉見　宏　「環境報告書の保証に関する理論的考察」上妻義直編著『環境報告書の保証』同文舘　10－27頁　2006年5月

吉野　悦雄　“Higher Education of Lithuanian Families Abroad in the XX Century: Micro-historical Approach,” Brazis, R. ed., *International Transfer of Higher Education*, Vilnius, pp. 187－190, 2006

“The Consistent Principles underlying a Compromise Reform of the Polish Pension System: From 1989 to 2004,” Kuboniwa M. and Y. Nishimura eds. *Economics of Intergenerational Equity in Transition Economies*, Maruzen, pp. 125－

144, 2006. 10
「ポーランド年金制度の調和妥協的改革」西村可明編『移行経済国の年金改革』ミネルヴァ書房　139－162頁　2006年11月
“Empowering Rural Women through a Community Development Approach in Nepal,” co-authored with Sanjaya Acharya, *et al*., *Community Development Journal*, 42(1), pp. 34－46, 2007. 1

≪その他≫

安部由起子　［研究ノート］「総報酬制と年金・健康保険料負担―雇用形態別の分析―」『日本経済研究』54 126－136頁 2006年3月

濱田　康行　［新聞寄稿］「コメント　一層の貸し出し努力を」「寒風温風　拓銀控訴審判決の衝撃」『北海道新聞』 2006年4月5日，9月3日
［巻頭言］「農業株式会社」「農業と資本主義」「ノルウェーの森」「ポスト小泉の課題」「対豪州EPA交渉」『農林経済』9774，9794，9805，9820/合併号，9834/合併号 2006年4，7，8，11月，2007年1月
「規制緩和はビジネスチャンスか？―市場化テストの現実―」「救済融資」「北海道の野球はなぜ強いのか」『信用組合』53(4)，(6)，(11)　57－61，2－3，2－3頁　2006年4，6，11月
［巻頭言］「雨天の傘は借りられるか」『中小公庫マンスリー』53(7)　2006年7月
［書評］「スティーブン・K・ヴォーゲル著；平尾光司訳『新・日本の時代―結実した穏やかな経済革命―』」『中小企業総合研究』4　56－57頁　2006年7月
［巻頭言］「堀場流“ベンチャー”の意味するもの」『信金中金月報』5(11) 2006年　9月
「北海道資本主義構想」『開発こうほう』519　6－7頁　2006年10月
［新聞寄稿］「論点大学発ベンチャー1500社自立へ課題多く」『読売新聞』2006年　11月8日

橋本　　努　「『自由』で『不自由』な社会を読み解く」(26－31)『しゃりばり』291－298，300－302，2006年5－12月，2007年1－4月
「21世紀最初の政治思想　ヒンメルファーブとシュトラウス」『創文』487　1－5頁　2006年6月
［書評］「ジェラード・デランティ著『コミュニティ』」「野口雅弘著『闘争と文化　マックス・ウェーバーの文化社会学と政治理論』」『図書新聞』 2006年6月24日，12月16日
［書評］「アンドレ・コント＝スポンヴィル著『資本主義に徳はあるか』」『週刊読書人』 2006年9月22日
［事典項目］「コーポラティズム」等の19項目を担当 『現代倫理学事典』弘文堂　2006年11月

兼田　克幸　［雑誌寄稿］「証券取引法の基本的な枠組み及び発行市場における開示制度(その1)，(その2)」「流通市場における開示制度及びディスクロージャー制度の実効性確保」「公開買付制度及び大量保有報告制度」『会計人コース』41(5)，(6)，(8)，(10) 53－64，86－100，52－64，54－64頁　2006年5－8月
［雑誌寄稿］「発想の泉　金融商品取引法制の整備について」『税経セミナー』51(14)　5－10頁　2006年10月

蟹江　　章　［教科書］八田進二編著『新訂版 監

査論を学ぶ』同文舘　57－61，138－146頁　2006年5月
［論文評］「武田和夫稿『財務報告に係る内部統制と内部監査の役割』」『税経通信』61(7)　224頁　2006年6月
［誌上対談］「会計基準の国際的コンバージェンスと会計大学院教育の課題」（西川郁生氏との対談)『週刊経営財務』2801　22－45頁 2006年12月

春日部光紀　［雑誌寄稿]「会計史の散歩道」(Vol.1－Vol.4)『月刊監査研究』32(13)，33(1),(2),(3) 2006年12月，2007年1－3月

丸田　起大　［解説］「2006年『内部監査規程等に関する調査』結果」『月刊監査研究』32(9)　29－36頁　2006年9月

毛利　峻治　［便覧］「管理システム・企業情報システム」(5－3)日本機械学会編『機械工学便覧基礎編 α7 情報・ソフトウェア』　108－126頁　2006年11月

西部　　忠　［資料紹介］「本と人で知る経済学の世界　経済学者・経営学者が薦める本」『経済学がわかる本』（経済セミナー増刊）　110頁　2006年2月
［書評］「伊藤 誠著『幻滅の資本主義』」『もうひとつの世界へ』4　53頁　2006年8月
［巻頭言]「한글판에부치는 글」李洪洛翻訳『CHIKI TSUKA WO SHIRO』Don Quixote Korea　11－22頁　2006年10月
［教科書］「市場・貨幣・地域通貨―ネットワークの視点から―」北海道大学21世紀COEプログラム「トポロジー理工学の創成」編『物の見方を変える革新的学問―「トポロジー」の謎に迫る―』51－56頁　2006年12月
［報告書］「地域創造性開発の基本視点」北海道未来総合研究所編『地域の「創造力」向上を目指した再生のあり方』17－28頁　2007年3月

櫻田　　譲　「学会ルポ税務会計研究学会(第18回研究大会)」『税務弘報』54(15)　154－155頁　2006年12月

髙井　哲彦　『北海道小売商業振興方策』北海道経済部　74頁　2006年3月
［対談］「教育の機会均等が崩れる―家族資源に着目すると―」（青木紀氏と対談)『しゃりばり』294　8－19頁　2006年8月

内田　和男　「グローバル化と地域の時代」『てんとう虫』(放送大学　北海道学習センター機関誌）64　1頁　2006年7月
「『しゃりばり』300号に寄せて」『しゃりばり』300　11－14頁 2007年2月

米山喜久治　［報告書］「医療技術専門職の総合的な育成人材像と基礎的能力」「医療技術専門職の総合的なプログラム」「全人的治癒を目指す品位ある医療について」『平成17年度　専修学校教育重点支援プラン「医療技術者の卒後教育を実現する臨床研修専攻科モデル事業」事業報告書』113－122,131－135頁　2006年3月

吉見　　宏　［雑誌寄稿］「経済ニュースを読み解く会計」『会計人コース』41(4)－(6)　2006年4－6月
［教科書］八田進二編著『新訂版 監査論を学ぶ』同文舘 62－68，127－137頁 2006年5月
［新聞寄稿］「大相撲北海道場所」「路面電車の延伸論議」「蕎麦屋の出来事」（ハルニレ)『毎日新聞』（北海道）2006年5月24日,7月5日,9月6日
［鼎談］「わが国監査法人の監査の品質管理について考える」（間島進吾，八田進二と）『週刊経営財務』2784

36－48 頁　2006 年 8 月 28 日
［書評］「堀江正之著『IT 保証のフレームワーク―IT リスクからのアプローチ―』」『會計』170(3) 447－450 頁　2006 年 9 月
［書評］「八田進二『逐条解説　改訂監査基準を考える』」『税経セミナー』51(14)　171 頁　2006 年 10 月
［雑誌寄稿］「ファイターズは札幌に何をもたらしたか」『週刊東洋経済』6047　110－111 頁　2006 年 10 月 21 日

≪翻　訳≫

板谷　淳一　「投票と公共財」（谷村孝子と共訳）アリエ・L・ヒルマン著；井堀利宏監訳『入門財政・公共政策―政府の責任と限界―』（*Public Finance and Public Policy: Responsibilities and Limitations of Government*）頸草書房　2006 年 4 月

吉田　文和　マーティン・イエニッケ著『環境に優しい近代化―新たな展望―』（*Ecological Modernisation: New Perspectives*）『經濟學研究』（北海道大学）56(2) 167－180 頁　2006 年 11 月

北海道大学大学院経済学研究科　ディスカッション・ペーパー

（2006 年度）

≪Series A≫

No.160 Tatsuo SUWA and Takehiro USUI, “Reducing, Reusing, and Recycling Effects under the Containers and Packaging Recycling Law and Garbage Pricing,” 12p., 2006. 4

No.161 Yukiko ABE,“The Effectiveness of Financial Incentives in Controlling the Health Care Expenditures of Seniors,” 39p., 2006. 5

No.162 Yoshihide KAKIZAWA, “A Comparison of Local Powers of a Class of Tests for Multivariate Linear Hypothesis under General Distributions:Ⅱ,” 40p., 2006. 7

No.163 Yoshihide KAKIZAWA, “A Comparison of Local Powers of a Class of Tests for A General Linear Hypothesis in a Nonnormal GMANOVA model,” 82p., 2006. 7

No.164 Jun-ichi ITAYA and Heinrich W. URSPRUNG, “Price and Death,” 33p., 2006. 8

No.165 Yukiko ABE, “Work Experiences of Japanese Women and the Part-time/Full-time Wage Gap,” 29p., 2006. 8

No.166 Yoshihiro TANAKA, “Nonsmooth Quasiconcave Programming,” 14p., 2006. 8

No.167 Yoshihide KAKIZAWA and Toshiya IWASHITA, “A Comparison of Higher-Order Local Powers of A Class of One-way MANOVA Tests under General Distributions: Ⅲ,” 47p., 2006. 9

No.168 Yoshihide KAKIZAWA, Correction to “A Comparison of Local Powers of A Class of Tests for Multivariate Linear Hypothesis under General Distributions: Ⅰ, Ⅱ,” 42p., 2006. 9

No.169 Yoshihide KAKIZAWA, Correction to “A Comparison of Local Powers of A Class of Tests for A General Linear Hypothesis in a Nonnormal GMANOVA Model,” 85p., 2006. 9

No.170 Hikaru HASEGAWA, “Analyzing Tourists’ Satisfaction: Multivariate Ordered Probit Approach,” 25p., 2006. 9

No.171 Toshikazu KIMURA, “Valuing Russian Options with Finite Time Horizon via Laplace Transforms,” 14p., 2006. 10

No.172 Tomomi TOKUORI, “Possible Obstacles Impeding SMEs Growth in the Construction Industry of Sub-Saharan Africa: Empirical Evidence from Burkina Faso,” 39p., 2006. 10

No.173 Toshikazu KIMURA and Kazuaki KIKUCHI, “Valuing Continuous-Installment Options: A Laplace Transform Approach,” 19p., 2006. 10

No.174 Tatsuo SUWA, “Estimation of the Spatial Substitution Effect of National Park Trip Demand: An Application of the Kuhn-Tucker

Model," 42p., 2006. 10

No.175 Satoshi YOSHII,"A Study on Changes in the Composition of Output: An Alternative Consumption Theory in Terms of *Multiple-self*," 14p., 2006. 11

No.176 Jun-ichi ITAYA, Makoto OKAMURA, and Chikara YAMAGUCHI, "Asymmetric Tax Competition in a Repeated Game Setting," 30p.,2006. 12

No.177 Hajime KUBOTA,"Gale-Nikaido's Lemma in Infinite Dimensional Spaces: Early Attempts by Prof. Nikaido," 14p., 2006. 12

No.178 Meas, Wat HO, The Characteristics of Small and Medium Enterprises in Cambodia: Case Study of Rice Milling Enterprises," 23p., 2007. 1

No.179 Satoshi YOSHII, "Probabilistic Adjustment Process Model in the Reproduction System: From A Long-Perid Analysis to Evolutionary Economics," 20p., 2007. 3

≪Series B≫

No.59 長谷川　光「ベイズ法を用いた北海道観光の満足度の分析2」27頁　2006年3月

No.60 安部　由起子，森　邦恵「女性就業の地域差と地域間所得分配に関する考察」31頁　2006年5月

No.61 瀬川　高央「防衛問題を中心とする米国対日政策の変化―日米貿易協力の背景1964～1974年―」58頁　2006年9月

No.62 安部　由起子，田中　藍子「正規―パート賃金格差と地域別最低賃金の役割：1990－2001年」20頁　2006年10月

No.63 安部　由起子，森　邦恵「女性就業の地域差に関する考察」34頁　2006年12月